

令和4年度 森林環境譲与税の取組結果（えりも町）

■ 森林環境譲与税の取組方針

- ・えりも町では、私有林の森林整備を推進するため、森林所有者や林業事業者の負担軽減を目的とした補助事業の対象とならない経費について負担することの一つは取り組んでいます。
- ・もう一つは、近年の大雨などで林道の破損が拡大しつつあるので、維持管理経費に一部活用しています。

■ 取組一覧

事業名	内容	金額（千円）
① 林地台帳システム委託	森林地理情報システム保守・林地台帳更新委託。	1,419千円
② 森林・山村多面的機能発揮対策交付金負担金	森林経営計画未策定森林に対する森林整備活動負担金。	76千円
③ 民有林整備補助対象外事業補助金	林業事業者と森林所有者の負担軽減を目的とした森林整備の推進のための町単独補助。 (民有林の鹿柵修繕及び撤去・作業道修繕及び除雪・労働安全装具等購入費)	1,769千円
④ 林道維持管理費	林道の維持管理費。(対象路線：2路線 路面整備：200m 側溝清掃：12箇所)	3,373千円
⑤ 食害防止事業	鹿侵入防止柵の維持管理費。(6km区間中16箇所)	629千円
⑥ 北海道林業・木材産業人	北海道立北の森づくり専門学院への賛助金。	10千円
合計		7,276千円

■ 主な取組（抜粋）

概要

森林環境譲与税が年々増額することから、森林整備（補助）本体ではなく、補助事業のメニューに無い部分の整備内容を補助することで、今まで以上に森林整備の推進が図られていくものと考えられます。

また、えりも町が管理する林道の維持管理を行うことで、町有林以外の森林整備で安心して活用してもらえていると考えられます。

写真 ①

施工前

施工後



写真 ①

施工前



施工後

